

## 新型コロナウイルス感染症に関する自由意見

新型コロナウイルス感染症の感染拡大について、生活への影響や不安に思うことを自由を書いてもらったところ、1,566人から意見が寄せられた。内容は極めて多岐にわたっており、紙面の都合上全てを掲載することはできないが、意見の趣旨を損なわないように配慮しながら意見をまとめ、掲載した。

内 容	件数
1 新型コロナウイルス感染・感染拡大への不安	295
2 人との交流の減少	243
3 外出・活動自粛による不安、影響	326
4 経済面の不安、影響	106
5 医療機関、介護施設等の利用の不安	41
6 PCR検査体制、ワクチンについて	248
7 情報提供について	76
8 世間への思い	95
9 行政への意見	198
10 自身の感染症対策について	298
11 新型コロナウイルス終息の願い	141
12 不安・影響はあまりない	138
13 その他	76
合 計	2281

※ お一人で複数の内容についてご意見・要望を記入いただいた場合は、内容ごとに集計している。

### 1 新型コロナウイルス感染・感染拡大への不安

- ・ がんステージ4の為、やはり感染は怖い。娘は通勤しているし訪問看護師など家の出入りが多く、リスクを感じている。(80代・女性)
- ・ 個人個人はそれぞれ十分な予防対策をとっていると思うが、感染経路が不明なことが多く、いつどこで感染するかわからないという不安。(70代・女性)
- ・ 経済損失軽減のためのG o T oトラベルなどが始まってから、我々の新型コロナウイルスに対する恐怖・不安が全体的に薄れてきている感じがする。自分でも近所の買物時など、マスクを忘れて外出することがある。また、特に若い人たちのマスクなしでの会食などが広がっている。その点、確実に感染対策をしている高齢者が多いことは不幸中の幸いであると思う。長期にわたる自粛生活で認知症や鬱が増加することに、なんらかの方法をとる必要があると思う。(80代・女性)

## 2 人との交流の減少

- ・新型コロナウイルス感染が発生してからは、外出もできず、娘にも孫にも会えず残念だ。普段は5月とお盆には家族が来て、とてもにぎやかになる。孫は、東京の祖母に感染させたら困ると、3月以来1度も顔を出さず、さびしい。(70代・女性)
- ・親族、友人、知人との交流を心がけ、出来るだけ外出するようにしていたが、今はそれができなくなった。また、自粛の考え方の違いから、疎遠になり関係も不安を感じる。家族もテレワークになり、生活習慣が変わり、なじむのにとまどいを感じる。(80代・女性)
- ・有料老人ホームに入居していた母には、面会禁止のため会うことができなかった。日々の生活に追われているうちに日が過ぎ、ホームの方から連絡を受けたときは、ベッドでの生活になっていたようだ。それまでの外出もできず、面会者もなく1日ベッドで過ごしているうちに憂鬱状態になってしまったようで、残念なことに、誕生日を迎えてすぐに他界した。仕方がないとはいえ、また、ホームでも最大の努力はしてくれたと思うが、新型コロナウイルスの影響がなければもう少し長生きしたかなと思う。(60代・女性)

## 3 外出・活動自粛による不安、影響

- ・外出を控えた結果、足腰の衰えを感じる。今までより確実に弱くなっている。(80代・男性)
- ・健康のため、スポーツジムに行っていたが、感染が心配なので、3月から行っていない。健康面が心配だ。(70代・男性)
- ・コロナ渦にあってその弊害は私たち世代にとって、より大きなものとなっていることを実感している。外出を控え、運動不足により体力の衰えが加速し、話すことが少なくなって言語能力が衰えた感がある。ストレス解消の術がなかなか見当たらない。今は、たまにする友人・親族との電話が何よりのストレス解消手段。(70代・女性)

## 4 経済面の不安、影響

- ・現在、月2～3回通院している。新型コロナウイルスに感染した場合の通院拒否を避けるため、通院には電車ではなく、タクシーを利用しているが、往復2万5千円かかってしまう。(80代・男性)
- ・収入主である子供が新型コロナウイルス感染拡大の影響で失業した。自分も通院で薬代などがかかる状態である。困ったときは自治体に相談するつもりだが、福祉制度がいろいろあると安心だ。相談できるところがもっと身近にできるといい。(80代・男性)

## 5 医療機関、介護施設等の利用の不安

- ・高齢者なので、外出して新型コロナウイルスに感染したら家族にも社会にも迷惑がかかるため、治療を受けるのを極力控えている。(80代・女性)
- ・家族が新型コロナウイルス感染をこわがるため、訪問治療を断っている。(80代・女性)
- ・新型コロナウイルスの不安が大きく、デイサービスへ行けていない。(80代・女性)

## 6 PCR検査体制、ワクチンについて

- ・PCR検査をいつでも誰でも受けられるようにしてください。常に不安を抱えながら行動するのは大きな負担である。(70代・女性)
- ・進学塾を経営しており、今は息子の代になっていて、自身は見守り学習指導をしている。学生さん・同居の実母・妻の両親等に感染させてしまい、重大な結果を招いてはと毎日が不安である。早くワクチンが開発されて、少しでも安心・安定した日々に戻りたい。(60代・男性)

## 7 情報提供について

- ・新型コロナウイルス感染拡大が長引くことにより、気がゆるまないよう、メディア等での注意を続けて行ってほしい。(70代・女性)
- ・情報過多のため、公的機関が適確に伝達する方法を確立して欲しい。(70代・男性)

## 8 世間への思い

- ・スマホ、PCを利用出来ないと予約が取れない。どこにも行けない。マスクは必要な場所だけ付ける様にして欲しい。散歩している時に付けていないと嫌な顔をされる。(70代・女性)
- ・朝散歩をしている時、前方や後方から近付いてくる人がマスクをしていない時、不安になる。(70代・男性)

## 9 行政への意見

- ・重症化する前にスムーズに治療が受けられる仕組み・ルールを行政で準備しておいて欲しい。(60代・男性)
- ・好きな旅行にも行けずストレスがたまる。GoToトラベルやイートは、若い人たちのようにうまく使えない。ちょっと不公平だと思う。(70代・男性)

## 10 自身の感染症対策について

- ・とにかく今年はコロナウイルス感染症の生活への影響は甚大で、毎日マスク、手洗い、うがい、ソーシャルディスタンスを守るなど徹底して過ごした。少々疲れるがワクチンができるまでと頑張っている。

## 11 新型コロナウイルス終息の願い

- ・一日も早い収束を願っている。巣籠りが続くものの定年退職した夫との生活は感染のリスクは少ないが、同居の娘や遠くに住む子ども達はエッセンシャルワーカーで感染しないか不安な日々を送っている。(60代・女性)
- ・同居している高齢の母の見守りをしているが、感染の予防をしながら対応しているので、新型コロナウイルス感染が長引くと不安しかない。在宅での介護は本人(母)の希望だが、家族の努力で補えるものでもないので、無事に終息を待つしかない。(60代・女性)

## 12 不安・影響はあまりない

- ・自粛中は家の片づけをしたり、家庭菜園で収穫したりして楽しんだ。外出はなるべく控えていたため、不安はそんなに感じなかった。(60代・女性)
- ・定年退職したばかりだが、年金生活に入ったこともあり、家計への新型コロナウイルスの影響は感じなかった。(60代・男性)

## 13 その他

- ・子供が在宅勤務となり、家にいるので嬉しかった。(70代・男性)
- ・地域の方の見守りをしているが、外出自粛のときは電話・メールで見守り活動を続けた。(60代・女性)
- ・未曾有のコロナ禍という状況で感染不安はありますが、医療従事者の皆様、都の職員の皆様、多くの方々に深く感謝するのみです。有難うございます。(70代・女性)